

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	緊急時対応での誤嚥・窒息等についての対応において実地訓練が不足している。	全職員が実際の実施が出来るようになる。	座学に加えて実地訓練を研修に取り入れる。	6ヶ月
2	26	ケアプランがやや抽象的である。	5W1Hがしっかりとしたケアプランにする。	ケアプラン作成時に実際の生活シーンをイメージして作成するよう、ケアマネ・担当者が心掛ける。	12ヶ月
3	23	利用者の意向確認をもっと自然な環境下で行えるようにした方が良い。	日常生活のなかで利用者本人の意向を自然に聞き出せる工夫を行う。	介助者を1対1になるタイミングを活用し、意向把握を行い、しっかりと記録につなげる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。